

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 認定臨床研究審査委員会
議事概要

開催日時：2018年12月25日（火）16：34～18：03

開催場所：国家公務員共済組合連合会虎の門病院 本館8階第2会議室

出席者：①医学又は医療の専門家 森 保道、橋本 雅司、伊藤 忠明、久保 鈴子
②法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者 海老沼 英次、
青木 聖子、井上 悠輔、中澤 栄輔
③一般の立場の者 渋川 賢一、高野 角司

敬称略

【審査意見業務】

I.新規（経過措置）

1.整理番号：CRB20180001

研究名称：骨折リスクの高い原発性骨粗鬆症患者に対する骨粗鬆症治療薬の骨折抑制
効果検証試験－週1回テリパラチド製剤とアレンドロネート製剤の群間
比較試験－ JOINT-05

研究責任（代表）医師：聖隷浜松病院 森 諭史

実施計画受理日：2018年10月28日

審査意見業務への関与に関する状況：審査意見業務への不参加者なし

- ・ 臨床研究法の委員会構成要件を全て満たしていることが確認された。
- ・ 委員長より、本研究の対象疾患、実施体制、研究の概要について説明があった。
- ・ 委員長より事前に疾患領域の専門家、生物統計の専門家、医療機器の専門家より入手した評価書の内容が報告された。
- ・ 提出された申請資料、技術専門員の評価書及び委員から提出された申請者への確認要望事項に関する事前の追加確認に対する回答書にもとづき、当該臨床研究が臨床研究法を満たし適正に実施の可能か否かについて審議した。
- ・ 事前の追加確認に対して適切に回答がなされていることを確認した。
- ・ 全員一致で承認とすることが確認された。